

高冷地域植物・動物・生物 生産生態学演習

夏の信州でフィールド科学を体験しませんか？

高冷地域植物生産生態学演習

令和6年8月19日(月)～8月22日(木)

野辺山農場および構内農場で栽培される多くの園芸作物を教材に、近隣のJA施設、農家見学、加工実習などを通して、高冷地域における作物の栽培から収穫・出荷までを重点的に学びます。8/19～8/20は野辺山ステーションで、8/21～8/22は構内ステーションで実習を行います。



高冷地域動物生産生態学演習

令和6年8月26日(月)～8月29日(木)

肉用牛および乳用牛の飼養管理、飼料作物の管理、畜産物の加工、近隣の畜産関連施設見学を通して、高冷地域における畜産と耕畜連携について学びます。8/26～8/27は野辺山ステーションで、8/28～8/29は構内ステーションで実習を行います。



高冷地域生物生産生態学演習

令和6年9月2日(月)～9月5日(木)

野辺山農場および構内農場において、演習では収穫体験を主として農から食への過程を体験的に学習し、座学では園芸作物生産の基礎知識を習得します。高冷地域の植物生産と動物生産を複合的に学ぶことで、「食の安全、安心、安定生産」や「環境保全」などの分野に対する理解をより深めます。9/2～9/3は野辺山ステーションで、9/4～9/5は構内ステーションで実習を行います。



■全国の大学2年生以上が対象です。

高原野菜の生産・流通システムと家畜の飼養管理など、高冷地・準高冷地独特の農業生産流通システムなどを学びます。

実習場所▶▶信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター(AFC)
構内ステーション(長野県上伊那郡南箕輪村8304)
野辺山ステーション(長野県南佐久郡南牧村野辺山字ニツ山462-1)

集合場所▶▶信州大学農学部伊那キャンパス

宿泊▶▶各実習とも1日目は野辺山ステーションに宿泊します。2日目、3日目の宿泊は不要です。宿泊を要する学生には農学部構内もしくは近隣の宿泊施設を紹介します。

参加費用▶▶植物演習・生物演習/演習期間中の食費、宿泊費等(1,000～2,000円)を現地で徴収します。
動物演習/演習期間中の食費、宿泊費、ハケ岳牧場の利用料等(2,000～3,000円)を現地で徴収します。

※各演習とも、集合場所までの交通費は自己負担です。

注意事項▶▶いずれか一つの実習を選択して下さい。応募者多数の場合は選考があります。各回の詳しい内容はホームページをご覧ください。なお、天候等により、内容、日程の変更、実習の中止をする場合があります。

申込期限

令和6年

7月5日(金)

受講希望者は申し込み書類を信州大学農学部総務グループ附属施設担当までご提出ください(メール提出不可)。

